

第1回学校部活動の地域連携・地域移行に関する連絡協議会 協議要旨

1 開催日時・場所

令和7年6月3日(火)午後3時から午後4時30分まで・東京都庁第一本庁舎25階117会議室

2 趣旨説明 次のことについて説明

- (1) 連絡協議会の設置目的、所掌事項及び構成員
- (2) 部活動の地域連携・地域移行に関する経緯について

3 概要説明 次のことについて説明

- (1) 「学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」について
- (2) 「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画(令和6年3月改訂版)」について
- (3) 「『地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議』最終とりまとめ」について
- (4) 「未来へ つなぐ 部活動改革 アンケート」について
- (5) 「スポーツ総合推進計画」について

4 協議 「令和7年度『未来へ つなぐ 部活動改革 アンケート』事前検討について」

<協議要旨>

- 部活動であっても、地域クラブ活動であっても、子供たちがスポーツ・文化芸術活動を選べるのが大切である。
- 理解度、志向(レクや競技など)、条件(移動や費用負担など)、成果(満足度)で整理していくとよい。
- 「YAT」のような、いわゆるマルチ型の様々な活動を子供たちに展開していくのが大切である。
- 分析の観点では、分類・細分化する際に、属性に相当するようなものも残しておいた方がよい。
- 広く回答を拾いたいときは、自由記述の項目を作ることが非常に有効である。
- 「スポーツ・文化芸術活動が選べる環境であるか」やその満足度が、地域連携・地域移行の指標になる。
- 自分の地域で様々な活動ができることを知っているかどうか、生徒の活動の幅を広げるためには重要である。
- 生徒や保護者にとって、拠点校や地域クラブ活動でも大会に参加できるかは、大切な条件の一つである。
- 地域連携・地域移行に対する子供の認知は低いが、経年で見ていくことで、取組の進捗とともに変化がみられる。
- 地域クラブ活動について、子供のイメージが異なるため、アンケートの前に説明を付けた方がよい。
- 地域単位の部活動等は、移動にかかる時間だけでなく、徒歩、自転車や電車等、手段も大きなポイントである。